

801

米澤出身者

大正十一年九月十九日



内大臣

平田東助

法学博士

平田東助

海軍大將

山下源太郎

同

三階信三

同

黒井梯次郎

同

淺見倫太郎

海軍中將

千阪智次郎

同

伊東祐彦

同

益屋忠道

同

山田欽藏

同

上泉徳弥

同

宮宣幹之助

同

益屋六郎

同

西野忠次郎

同

入澤敏雄

同

矢尾板誠策

陸軍中將

布施慶助

同

須藤憲三

三井重役

池田成彬

同

五十嵐秀助

正金重役

小田努壽之助

同

伊東忠太

安田重役

結城豊太郎

同

佐野利器

モスリ重役

登坂秀興

同

吉田熊次

西羽頭取

香取駒太郎

同

小西重直

特許弁理士

内村達次郎

同

矢野仁一

建築士

中條精一郎

同

須田金之助

東京府知事

宇佐美勝夫

同

佐藤寛治

貴族院議員

岡田文次

同

平田松堂

衆議院議員

黒金泰義

同

農學博士

衆議院議員

黒金泰義

同

平田松堂

802

ケマルパシャ奮戦
大正十二年九月二十日



803

無い袖

大正十一年九月二十一日



町村長

「義務教育費

補助を五千万円

まじあけりや承知しふい

当局

「無い袖は振ら

きんどやあいか



裁相

「モット
削減さーやい」

文相

……

総長

「一文も」

削減は

まかりあらぬ

大正十二年九月二十三日

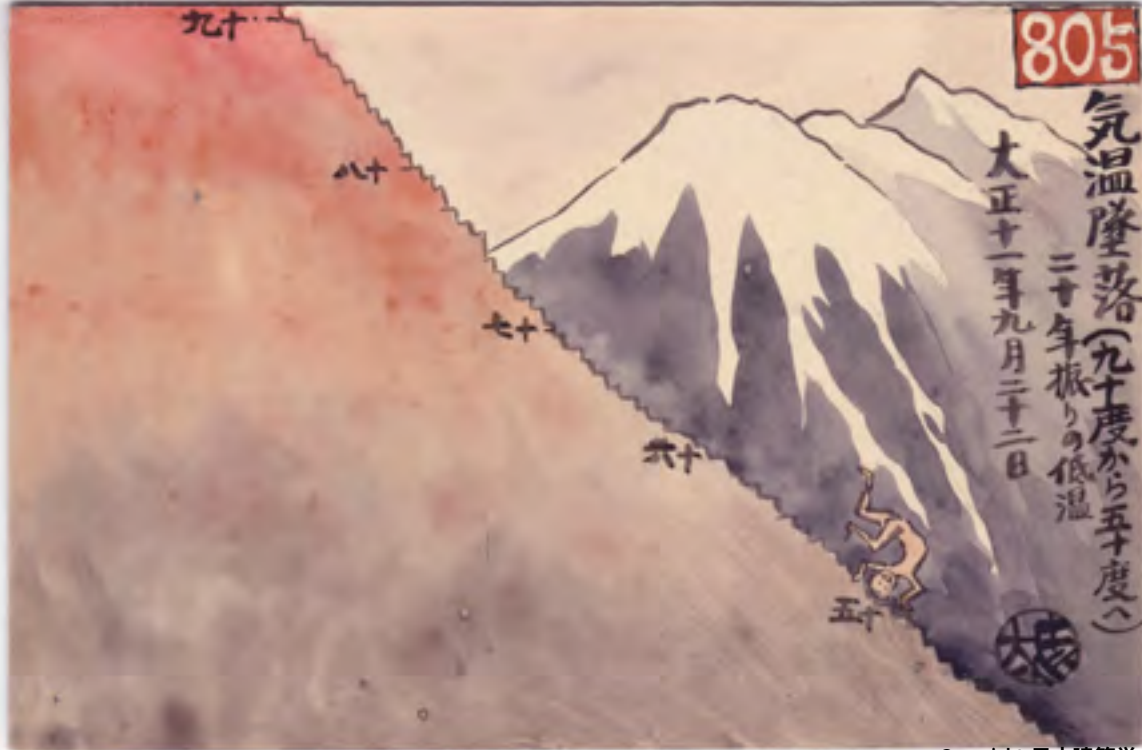


805

気温墜落(九十度から五十度へ)

二十年振りの低温

大正十一年九月二十二日



806

長春會議決裂

大正十一年九月二十六日



爵の代償（金七百四十円也）

平田子へ



伊東子へ



後藤男へ



犬養君へ

（現品の代り）
代金まで



外交調査委員行賞

大正十一年九月二十六日



808



有尾人類探檢
大正十二年十月一日



809

虎疫東京入る
大正十一年十月三日



810

馬克暴落(七厘)

大正十一年十月八日



馬克
「オイ、待て」



ルドルフ
「早く来いよ」



811

祝融惡戲



812

兵器紛失問題

大正十一年十月十日

手品師

十八輛の貨車の中の
兵器が消えておくある



日蓮子大師號を賜ふ

大正十一年十月十三日



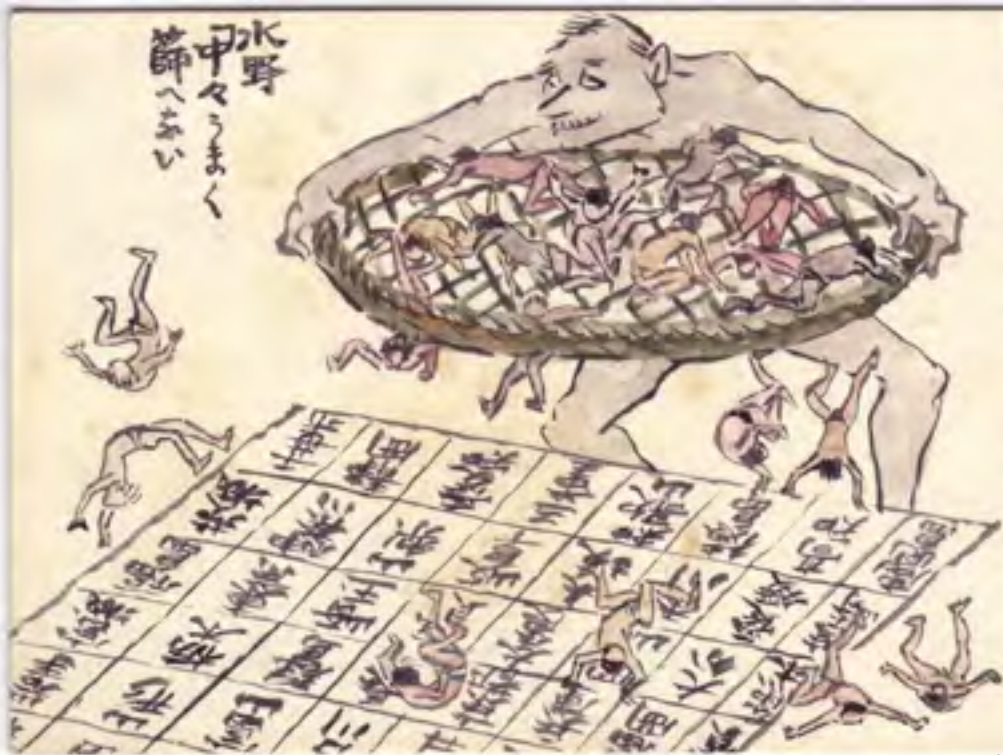
814

地方官大更迭

大正十一年十月十七日



水野
中々うまく
節へない





816

ロイド・ジョージ失脚す

大正十二年十月二十日





817

帝展(繪草紙屋と湯屋)
大正十一年十月二十三日



阿富汗国交を求む

大正十二年十月二十四日

阿

漸く獨立してカブル

は商店しました

御ひいきを

アフガンでは

あいアフギ

マサヤ



クロー子暴落

(我が三絲)

大正十二年十月廿四日



富豪の件

親譲りの百萬クロー子が
 多ク三十円とは情あい、
 あゝ、ドーして死人なら
 よいのやら

820

満鉄社長と警視總監

大正十一年十月二十五日



姓名	税額	所得額	姓名	税額	所得額	姓名	税額	所得額
岩崎久弥	713	2710	前田利島	98	470	大川平三郎	61	310
大倉喜七郎	542	2140	三井高精	93	450	中井新右門	60	310
高田重藏	295	1262	園琢康	91	440	益田 孝	59	300
服部金太郎	278	1170	三輪善兵衛	90	435	近藤滋弥	59	300
三井新右門	200	880	末延道成	89	430	志村開作	59	300
山口誠太郎	192	848	三井高修	89	430	小池国三	54	282
長瀬富郎	173	770	鍋島直映	88	429	前川太郎次郎	54	282
目比谷新太郎	155	700	牧野元次郎	84	410	渡辺勝三郎	54	282
松平頼寿	155	700	神戸孝一	83	405	川崎八右門	53	275
浅野篤一郎	155	700	渡辺治右門	83	405	安田五郎	52	272
岩崎小弥太	123	575	細川護土	79	388	安田 善雄	51	268
松村善兵衛	122	570	松方正義	76	375	増田 義一	50	260
清水瀧之助	116	545	高田益吉	75	372	浜口善兵衛	50	260
安田善次郎	115	538	原 六郎	72	360	菊池長四郎	49	258
大橋新六郎	112	530	和田豊治	70	350	三井孝之助	48	255
三井康右門	110	520	安田善四郎	69	344	各務謙吉	46	247
堀越角次郎	109	519	尾西 基平	69	336	峯島茂兵衛	45	242
三井元之助	107	510	高田 繁	63	320	小野益六	45	242
池田富二	100	480	藤山雪太	61	310	徳川家達	45	242

821

東京市富豪税額(千円単位)
 其一
 大正十一年十月廿五日



姓名	税額	所得額	姓名	税額	所得額	姓名	税額	所得額
蜂須賀三郎	45	242	山崎龜吉	33	190	堀越喜重郎	28	165
大倉和親	44	235	有賀長文	32	185	望月軍四郎	28	165
品津忠衛	44	235	小西喜兵衛	32	185	大倉久米馬	28	165
福沢桃介	42	229	中沢彦吉	32	185	小林傳四郎	26	154
徳川貞親	41	228	福村源助	32	185	岩原謙三	26	154
若尾璋八	40	221	津村重吉	32	185	宮島清次郎	24	145
村井吉兵衛	39	215	浅野長熟	32	185	星 一	24	145
鈴木常助	39	215	佐藤寛次郎	31	180	井上準之助	23	140
福井菊三郎	38	210	川口佐一郎	31	180	小笠原長幹	22	135
三井得右衛門	38	210	安田孝太郎	30	175	赤星敏馬	22	135
今村繁藏	37	205	神田鑑藏	30	175	三井高達	22	135
安田善助	37	205	龜田俊吉	30	175	倉知鐵次	22	135
根津嘉一郎	37	205	川崎榮吉	29	170	有馬頼篤	21	130
藤原銀次郎	36	200	鈴木昌吉	29	170	小田神徳次郎	21	130
池田茂彬	35	197	安田善兵衛	29	170	志村源次郎	21	130
米山梅吉	35	197	堀越勘清	29	170	池田源三	21	130
野沢源次郎	34	195	白石元次郎	29	170	指田善雄	20	127
						堀 謙之助	20	127
						渡辺栄一	18	114
						田中銀之助	18	114

822

東京市富豪税額(千円單位)

其二

大正十一年十月廿五日



823

東京市建築統計(大正七年末)

大正十一年十月二七日



種類

棟数

住宅

三〇三一五四

官衙公署

四九六七

官舎公舎

七三一

學校圖書館

三〇二一

神社寺院會堂

四五一四

銀行會社

五一九一

倉庫

一九九二

工場

六一四五

劇場娛樂場

三五一

その他

五四二四

合計

三五三四一九

構造

二三四三四

土藏

一六五五

石造

六九四六

煉瓦造

一八七

コンクリート造

三二〇九三二

木造

三六五

その他

三五三四一九

合計

三五三四一九

階数

一八三七八一

平家

一六二三六二

二階

七二七六

二階以上

三五三四一九

学制五十年記念

大正十一年十月廿日

孔子二千四百年祭

大正十一年十月廿九日

明治五年



大正十一年



尚ほ穢けよ



825

皇軍浦港撤退
大正十二年十月廿一日



「堂々として」
撤退する

赤軍
「堂々として」
入城する



826

東京市建築統計(大正九年末)

大正十一年十一月一日



種類	棟数(大正九年)	全(大正七年)	増減	増率
土藏	二三一三二	二五四三四	減三〇二	—
石造	一六八九	一六五五	増三四	〇、〇二〇
煉瓦造	六九四三	六九四六	減三	—
コンクリート造	二五二	一八七	増四五	〇、二四一
木造	三二六二四	三二〇九三	増五三二	〇、〇一六
その他	二六四	三六五	減一〇一	—
合計	三五八四七	三五三四一	増五三六	〇、〇一四
一棟平均母数	二四、三	—	—	—

一棟平均二十四坪二合(延坪一階三分)

	大正九年	大正七年
市内建物総延坪	六七〇六七四五	六五九七二五三
全上 総延坪	九六七二一七七	—
地下室総延坪	二四三一二	—
平均階数	一、三	—

露民愛児を賣る
大正十一年十一月五日



土耳其共和國創立

大正十一年十月六日



鬼

世界の帝王国を悉く潰して
共和国として見せる……

大分片つけたが
まだエライ奴が
二三残って居る





昇格案
大正十二年十二月六日



830

アインシュタイン来る
大正十一年五月十八日

「丸デ」
カラナイ



ア博士
ソレツラツラオ、
モンミレバ...



「ドーモ」
カラナイ

「少シ」
ハナ敷イゾ

「ヨ」
カラナイ



前土帝蒙塵

本年十一月十九日



832

科學知識
大正十一年十月廿日



833

蟲の居どころ
大正十二年十月廿日



834

相對博士

早かき
相對性博士

大正十一年
十月二十六日



835

大正十一年の馬克暴落振り

大正十一年十月廿四日



時日	馬克	一馬克の價
一月一日	一九一	一〇、四七
二月一日	二〇七	九、六六
三月一日	二八四	七、〇四
四月一日	二九〇	六、八九
五月一日	二九〇	六、八九
六月一日	三一七	六、三五
七月一日	四九三	四、五五
八月一日	六四四	三、一〇
九月一日	一五六七	一、二七
十月一日	一六三七	一、二四
十一月一日	三〇二九	〇、六六

英貨
一拂

馬克

一馬克の價

一〇、四七

今秋の収穫

大正十二年十月三十日



寺田精一 三宅碩丈

栗原玉葉

日ノリキドモ

松波秀実

持田軍十郎

信太時尚

内田更石

柴 四郎

伊瀬知中將

今井清彦

阿部 浩

島津忠弘

保利定直

早川千吉郎

大井憲太郎

児島惣次郎

山形伸藝

河端公篤

藤井恒久

小牧昌業

シーシーノット

坪井玄道

中島永元

田中不二

丸山名政

新家孝正

宮川保全

馬賊

「野郎が出て行ったら
スグはヤツケよう」



青島民

日本軍



危い哉青島

大正十一年十二月一日



838

宣統帝結婚(十二月二十九日 奉天)

大正十二年十二月一日



今朝喜歌關雎句

他年定詠麟趾章





希前閣員塵殺さる
(英希絶交)

大正十一年十二月一日



840

羽鳥還銀翁
馬脚を露ぼす其

大

大正十一年十二月三日

見物

「馬鹿々々

しい
アハ……

羽鳥
「ホラ……
銀が
出たろう」

九沢
「手品
じゃ
ない
か？」



841

羽鳥選銀翁馬脚を露す 其二

大正十一年十二月六日



組取好つと男作と士博

842

立花鑓之銀河の波風

彈正館の場

大正五年
七月七日

丸沢「それでも怪しや綾はとり
羽鳥「助けて呉れよ呉はとり

姫「破まらうもの辻褄を

三人「合はすたみは...

ア秋一を...

秋一「エ...ナンと

作男秋一

羽鳥彈正

幸姫

丸沢主水

銀液皿



843

長崎地方激震

大正十二年十二月八日



軍縮の犠牲

(將校掃き落さる)

大正十一年十二月十一日



845

青島還附

大正十一年十二月十一日



④

「今も花

返へすすの

青刀

しかりと改定て

受取り染されよ

⑤

「定めて

赤緋と

思ひの外

あきハ又念の

入った手入まじ……

イヤ、ナニ……

シカと受け取り

申してささる







波蘭大統領ナルトウィツチ暗殺さる

大正十一年十二月十七日



波の国

ヤッポーをモロい

目み阿波の

ナルトウィツチの渦

巻かきて

大正十二年十月二十日



學者	政治家	宗教家	文藝家	音樂家	資産家
三宅雄次郎 谷本富 福来友吉 芳賀矢一 野口英世 折原戸彌達 丘淺次郎 南方鐵楠 佐藤球 高島泰之	尾崎行雄 加藤高明 後藤新平 犬養毅 永井柳太郎 島田三郎 床次竹二郎 高橋是清 仲小路廉 山本權兵衛	清水芳州 大谷光瑞 小玉春象 宇城左門 細野灵峯 山室軍平 賀川豊孝 海尾名輝正 山田大次 本多日生	坪内逍遙 徳富芦花 大岡桂月 菊池寛 徳富蘇峰 幸田露伴 島崎藤村 有島武郎 谷崎潤一郎 菊池幽芳	中尾都山 原信子 山田耕作 三浦環 久野久子 山田源一郎 西岡莖村 木居長世 田各力三 菊原大振枝	三井八郎 岩寄小弥右 大倉喜八郎 渡澤栄一 佐友吉左門 岩寄久弥 久原房之助 安田喜次郎 根津嘉一郎 三井源右門
実業家	教育家	思想家	美術家	賢婦人	軍人
渡辺淳一 大倉喜八郎 山田三平 武蔵山治 福沢桃介 藤山豊治 和田豊治 星一 星山長 有賀長	高田早苗 沢村政太郎 徳田榮吉 山川健次郎 森納治五郎 河野正英子 下田歌子 戸野重剛 杉田照次	賀川豊孝 三宅雄二 青野作造 堀刺孝 清水芳州 大山郁三 大倉百三 長谷川如愚 中島徳栄 大杉	横山大觀 高村光雲 鏑木清方 和田三造 橋本内雪 竹内栖鳳 川合玉堂 中村不折 岸田劉生 佐藤	九條武子 下田歌子 賀川春子 鳩山春子 典謝野晶子 清水芳子 大隈綾子 山嘉悦 三宅美	東郷平八郎 佐藤鐵太郎 八代友三郎 加藤勇作 上田中教一 西郷從徳 堀内文次郎 加藤寛治 佐藤鋼次郎

851

世界國民一日所得額(円單位)

大正十一年十二月二十一日



米大統領	1651.00	米紡績工	31.20	米活版工	6.85
米全權大使	863.00	米活版植字	29.30	米兵士	6.25
米組市長	765.00	米石工	29.30	米大尉	5.30
米陸軍大將	535.00	米大工	29.30	米巡査	4.25
米英首相	467.30	米英大尉	27.60	米ペン職	4.00
米英全權大使	352.00	米鍛冶工	24.30	米水兵	3.85
米英倫敦市長	300.15	米佛大尉	23.80	米煉瓦職	3.50
米佛首相	300.15	米ペン工	22.20	米伊煉瓦職	3.20
米佛全權大使	283.00	米巡查	18.75	米伊石工	3.20
米英陸軍大將	278.00	米英煉瓦職	13.20	米伊大工	3.20
米佛巴里市長	265.00	米英紡績工	13.20	米伊ペン職	3.10
米佛陸軍大將	238.60	米英石工	13.20	米日石工	3.10
米伊首相	126.50	米英活版植字	13.20	米伊活版工	2.85
米伊全權大使	112.10	米英鍛冶工	12.75	米日鍛冶工	2.80
米伊羅馬市長	105.80	米英大工	12.75	米日紡績工	2.80
米伊陸軍大將	98.60	米英ペン職	12.55	米伊紡績工	2.60
米日首相	81.93	米伊大尉	9.25	米日大工	2.50
米日東京市長	68.79	米佛鍛冶工	8.75	米日活版工	2.50
米日全權大使	54.79	米佛石工	7.68	米佛巡査	2.50
米日陸軍大將	40.51	米佛大工	7.23	米日巡査	2.00
米日大尉	36.10	米佛煉瓦職	7.23	米日英1400	44820
米日煉瓦職	34.20	米佛ペン職	7.23	米日612	日547

852

驕兒列傳

大正十一年十二月二十二日



江連力二郎

「蛆虫同様の

露助、十疋や二十疋

ひまりつぶしたのが

ナゼ悪い

憚おがう二万や三万の

ハシタ金で

あの刀は汚さかい

後藤新平

「憚おがう一億六千万の

大世帯をくり廻して

居るのだ

俺達の月給が高過ぎる

と又カス奴はナニへ

出て来い

號辨立ちして

東京市を三べん

廻って見せる



853

米日間無線電話

大正十一年十二月十五日

(米)

「聞かへるか」



(日)

「聞かへるか」



854

世界七美人(ホップ氏撰)

大正十二年十二月二十四日



① 顧維鈞夫人



② モーリス王妃



③ シーダ・スレーグ



④ パーク・スーリラグ



⑤ ベラルト王妃夫人



⑥ リ・オ・ラ・ム・ホ・イ・ド・夫人



⑦ アルマ・テロオ・ハニアン



855

大正十一年逝く(其二)

大正十一年十二月二十日

大

鬼
「斯う不景気じゃー
やり切きかい」



856

大正十一年逝く（其三）
大正十一年十二月三十日



857

樞府政府を弾劾す

大正十一年十二月三十日

樞府

コノ弱虫メガ
チト強くふる様
子灸をすへて
やる



内田伯爵
「アツ……」



858

大正十二年正月



謹賀新年





860

下渋谷大火(六百戸焼失)

大正十二年一月九日



◇ 渋谷 大火 の 跡

□ 天現寺橋

○ 起病院

トヨダバシ

火元

エビスバシ

渋谷川

□ 加計塚
校(ヒサン)

エビス駅

歌



861

角力取り駄々をこねる

(幕下力士文で開場)

大正十二年

一月十二日



862

佛軍エッセンを占領す

大正十二年一月十三日



高利貸
コノ上衣を
持て
行くぞ

勝手子
とがれ



863

支那政局

曹錕

大正十二年
一月十五日



孫文

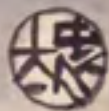
張作霖



864

大錦隠退

大正十二年一月十八日



故出羽海の
幽霊
よくも
俺の顔へ泥
を塗ったか

大錦
御免なさい
隠退します



865

行政整理

大正十二年
二月十九日

(羊頭を掲げて狗肉を賣る)





	人口 (万單位)	有權者 (万單位)	人口=對スル 有權者の割合
米	10570 8500.	4400.	41.6 52%
英	4608 4400.	2100.	45.6 48%
獨	6500 6500.	3600.	59 55%
佛	3670 4000.	1000.	27 25%
日	5800 5500.	300.	5.4 5.4%

中原

長島

衆議院議員

本郷区補政選舉

三三七 中原傳太郎
 一九四二 長島隆二
 三六 牧野千代藏

大正十二年一月二十七日



名称	所有者	竣工年月	階数	室数	床坪	延坪	構造	工費(円)
三井第一号館	三井合名	大正元十	六	55	301	2219	鉄骨	?
村井銀行	村井銀行	大正二	五	26	159	970	〃	?
大同生命	大同生命	大正五五	五	36	128	606	〃	150,000
三井和号館	三井合名	大正五十一	六	25	180	1193	〃	?
三菱第一号	三菱合資	大正六六	五	?	532	2664	鉄骨筋	670,000
住友館	住友銀行	大正六十一	五	42	394	1069	鉄骨	619,000
三菱館	島田商會	大正八	五	13	32	140	?	80,000
海上ビルヂング	海上ビルヂング	大正九七	七	140	745	5186	鉄骨	1,710,000
堤ビルヂング	堤ビル	大正九十一	五	14	38	229	鉄筋	70,000
堤和号館	〃	大正十一九	五	?	?	?	〃	90,000
三井第四号館	三井合名	大正九十一	八	24	200	?	〃	?
日清興業ビル	日清興業ビル	大正十一	五	70	459	2111	鉄骨筋	1,410,000
第一相互館	第一生命相互	大正十一	八	?	481	3278	鉄骨	2,000,000
日米信託館	日米信託	大正十二	六	56	325	2116	鉄筋	700,000
皆川ビルヂング	皆川合資	大正十三	六	17	79	481	〃	210,000
加島ビルヂング	加島銀行	大正十七	七	56	181	1320	〃	?
大川田中ビル	大川田中ビル	大正十二	五	35	267	1144	〃	800,000
報知ビルヂング	報知ビルヂング	大正十八	五	48	210	1239	〃	500,000

868

東京市内のビルディング
五階以上のビルディング
大正十二年一月二十九日
其一



名称	所有者	竣工年月	階数	室数	延坪	坪坪	構造	工費
東京日新館	大塚日新館社	大正十、九	八	?	145.	900.	鉄筋	!
代打ビルヂング	浅池吉治	大正十、十	五	!	14.	56.	木造	!
有楽館	日新石油	大正十、十	七	!	639.	4599.	鉄骨	!
丸内ビルヂング	三菱合資	大正十、十二	八	800	2136.	1,7857.	?	10,000,000
片倉ビルヂング	片倉製紙株式会社	?	七	!	300.	2040.	鉄骨筋	1,500,000
三間印刷ビル	三間印刷合名	?	五	40.	72.	345.	鉄筋	!
永楽ビルヂング	保康社	?	七	!	443.	3205.	?	500,000.
山口銀行ビル	山口銀行	!	七	?	71	770.	?	600,000.
日本郵船ビル	日本郵船	!	七	!	1219.	8439.	鉄骨	?
三共ビルヂング	三共製菓	!	七	!	163.	1330.	鉄筋	700,000.
日中興業ビル	日中興業ビル	!	七	125	561.	4056.	鉄骨筋	3,000,000
金輪ビル	金輪社	!	六	35	106	613.	鉄筋	130,000
内外ビルヂング	内外ビルヂング	?	八	159	498.	3989.	?	1,100,000.
千代田生命ビル	千代田生命保険	?	七	!	430.	3467.	鉄骨	2,000,000.
日本郵船ビル	日本郵船	!	六	29	54.	293.	鉄筋	80,000.
国光生命ビル	国光生命保険	?	八	!	300.	2800.	鉄骨筋	?
銀座ビルヂング	銀座保険	!	八	300	778.	6691.	?	3,500,000.
山口銀行ビル	山口銀行	!	?	!	776.	621.	鉄筋	410,000.

869

東京市内のビルディング
五階以上のビルディング
大正十一年一月二十九日
其二



怪物來 870

ヨツレ

大正十二年
二月一日



後藤



871

巨人

大正十二年二月四日



姓名	身長(尺)	生地	年代
伊勢川扇子	八〇〇	伊勢	明和
親迎岳重右衛門	七、八〇〇	豊州	明和
九紋龍清太丈	七、六〇〇	久留米	寛政
牛腹武左エ門	七、六〇〇	肥後	文化
九国山新次	七、五〇〇	九州	寛政
生月鯨太左エ門	七、五〇〇	平戸	嘉永
鬼塚象之助	七、三〇〇	紀伊	元禄
皆瀬川大八郎	七、一〇〇	相州	文久
桑山仲治	六、九〇〇	日向	大正
武藏潤伊之助	六、六〇〇		明治
雷電為右エ門	六、五〇〇		寛政
大砲萬右エ門	六、五〇〇		明治
對島洋	六、四〇〇		大正
太刀山峰右エ門	六、三〇〇	越中	大正
山口鏡之助	六、〇〇六		大正
カヤヌス	九、三〇四	芬蘭	
ハンズ・クラウ	九、五〇八		
コンスタンチン	八、四二五		
マリアン・ウーデ	八、二二五		
クーベル	七、八二五		
トーマス・ハズレル	七、七二五		
シヤン・ユー・シン	七、六二五		
マルガレタ・マルシ	六、四六五	支那	

大の光
阿蘇
司天
鶴浜
福赤
東雲
大の里
大の山
大の岩
常の花

源氏山
相山
阿蘇
鶴浜
光風
大の岩
福赤
東雲
大の里
常の花
大の山



新横綱と新大関

大正十二年二月四日



873

稀有の大雪

大正十二年二月七日

(深さ九寸)



874

吠へる狗は
弱い

大正十二年
二月十日



ヨツ左

五月蠅い

奴等だ



875

首相善戰

(第四十六議會)



大正十二年
二月十五日



876

借金王石井定七

大正十二年二月廿日



877

目出度く天国へ
後藤子の母堂九十九歳まで



「九十九年の
期限も尽きぬ、
いざ假りの世を
跡に見て、
天ツ御国へ
帰らん、」



孝子新平

「御名残惜しの
御事やふ、」

大正十二年二月二十七日

當冬の收穫

(自大正十一年十二月一日
至大正十一年十二月三十一日)

大正十一年二月二十八日



宮崎滔天
 川崎芳之助
 ジン・ワグナー
 ナルト・ワグナー
 鈴木左馬也
 喜多村日修
 寺野精一
 土宜法龍
 河野法喜
 坂本弥一郎
 土井利剛
 山腹武史
 酒井忠暁
 花木利陽
 板倉勝宜
 伏見宮員愛親王
 森文保善齋
 伊達宗陳
 大谷光瑩
 有栖川宮大妃皇子
 中清徳齋
 江戸善六
 畔柳郁太郎
 横田国臣
 後藤王子

小野鷲堂
 村木雅美
 秋虎太郎
 富田保一郎
 大田三郎
 山田接一
 扇村速雄
 日野西光善
 希藏前皇帝
 中西正樹
 金原明善
 香阪駒太郎
 池田經三郎
 齊田切太郎
 小崎利準
 黒木為楨
 宗方小十郎
 大倉喜三郎
 アリオッチ
 レントゲン
 高月一郎
 吉松駒造
 秋山源助
 松林貞健
 芹沢孝太郎
 中川一介



879

孝子新平

(裏を見よ)

大正十二年三月四日



880

ダンスの真相

大正十二年二月五日



881

醫博士のいろいろ

大正十二年三月八日



中原徳太郎



大野禱一



882

議會前後の議員

大正十二年二月十日



陳坐
総理
大臣の答辯
が聞き度い

議會中

陳坐

局長さん
どうか願ひ升

議會後



支那廿一個條協定を拒否す

不良少年
伯父さん、
僕は大人か
重いものを
背負って行くのは
いやだ

伯父さん
困った
奴だ

大正十二年
三月十三日

大正





大正十二年三月十四日



明治神宮外苑
繪画館壁画問題



奉賛會幹部

甲 「面かき連がグツク云って
居る様だも」

乙 「相手よしふい方がいい」

丙 「黙殺に限る」

大正十二年
三月二十一日



画家

甲 「俺達子頼みに来
ふいのは不都合だ」

乙 「頼ま肌たつて
かけふいけきども」

丙

「何んとか理屈をツけて
振ぢ込んで見ようじゃ
ふいか」





887

水平社國粹會相闘ふ



大正十二年
三月二日



888

恩給支給者(大正十二年二月調査)
大正十二年三月廿日



		教任以上	奏任官	判任官	巡查看守	卒
文官	人数 金額	635. 1071691.	4672. 3185326.	19695. 5815325.	6497. 829573.	
陸軍	人数 金額	459. 1125094.	16690. 9950795.	30081. 6451760.		41104. 6313431.
海軍	人数 金額	237. 590269.	2933. 2289950.	26567. 6090337.		11354. 1753730.
海軍	人数 金額	16. 23179.	1604. 945706.	2358. 703707.		
海軍	人数 金額	1394. 25999.				
合計	人数 金額					

大なる豫算

「今更破裂
しちやんが
好いが」

金三十三郎
無銭生活

大正十二年
三月二十日



勝利の悲哀
第四十六議會終る

大正十二年三月廿七日



“Noch ein Sieg,
und ich bin
verloren.”

T. Kato,



891

族称撒廢論

大正十二年三月廿八日



平民

華族

唐は
不賛成じゃ

士族

「言語道断
以ての外で泣坐る





892

巧笑倩兮。美目盼兮。

大正十二年三月廿九日





894

行政整理

餓首
悲喜劇

甲 斬るふり斬て見ろ

乙 トーかお助け下さい

丙 首は入らぬいが
金ありタンマリ
貰ひたい

丁 是非あり
南無阿弥陀佛

戊 金は欲しいが
命も惜しい

大正十二年

四月四日



895

北白川宮成久王薨死去
(四月一日仙国にて)



大正十二年四月五日



896

博士の数(大正十二年二月末)

大正十二年四月五日



	商	経済	獣医	林	農	理	文	工	薬	医	法
旧制度	—	—	二六	三六	一四	一八二	一八三	三八四	五六	八四四	二一九
新制度	二	—	—	—	一一	一二	二	一三	三	一六一	三
合計	二	一	二六	三六	二五	一九四	一八五	三九七	三九	一〇〇五	二二二
通計						二一四三					

897

鮮人陰謀



大正十二年四月六日



898

末世の諸佛

大正十二年四月十五日

南無文藝天



南無政權明王



南無多宝佛



899

三つ巴めぐる因果

大正十二年四月廿二日

舟木少将

ア...過ッた

芳江

「矢ッ張り

島田ヤエと一しよふなりたいわ

島田清次郎

「おれを種は小説を書くかあ、

此度賣買するだろう



900

耳を掩ふて鈴を盗む

(現代の婦人)

大正十二年四月廿三日

